

## 人材総合サービスの「フルキャストホールディングス」 女性活躍推進法に関するアンケートの調査結果を発表

### 結婚前、結婚後、出産後などのライフサイクルにおける就業意識の比較 ～結婚後に正社員などの働き方を希望しない女性が31%、出産後で47%～

人材総合サービスの株式会社フルキャストホールディングス（本社：東京都品川区、代表取締役社長 CEO：坂巻 一樹、以下「フルキャスト」）は、学生や主婦、求職者などを中心とした、主業のかたわらで「日単位」など自分の都合に合わせて就業する自社の登録スタッフを対象に「女性活躍推進法」などに関するアンケート調査を2015年8月にインターネットで実施、その調査結果を本日発表します。

本アンケートでは現在、独身者で正社員、契約社員の女性には結婚後、出産後に希望する働き方を質問しています。また現在、結婚後、出産後の女性には希望する働き方と現状のギャップを確認しています。

フルキャストは制度の適切な運用と浸透を目指して、登録スタッフの意見を聴取しながら働き方の多様化に合わせたサービスも提供していく予定です。

#### ■調査結果のポイント

##### <女性活躍推進法に関する認知度>

- ◆認知度は55%（「知っていた」:23%、「言葉は聞いたことがある」:32%）だが、男性が63%、女性は52%であり、制度の主役である女性のほうが認知度は11%も低い。
- ◆年代別には女性のうち、M字カーブの谷ともなる20代～30代の認知度が最も低く、まずは制度に対する理解をどのように促すかが重要と考えられる。
- ◆身近で制度が進んでいると実感したのは20%程度であり、まだ企業の取り組みも本格的には進んでいないことが伺える。

##### <制度に対する期待度>

- ◆賛成、どちらかと言えば賛成は87%。男女ともに「両親も働いていたから自然だと思う」が上位であり、家庭環境が働くことに対する意識に影響を与えている。
- ◆男女ともに「優秀な人材が活躍」「多様な視点による価値向上、サービス開発」などを期待しており、女性の能力を最大限に発揮できることに期待が高い。

##### <女性の就業形態>

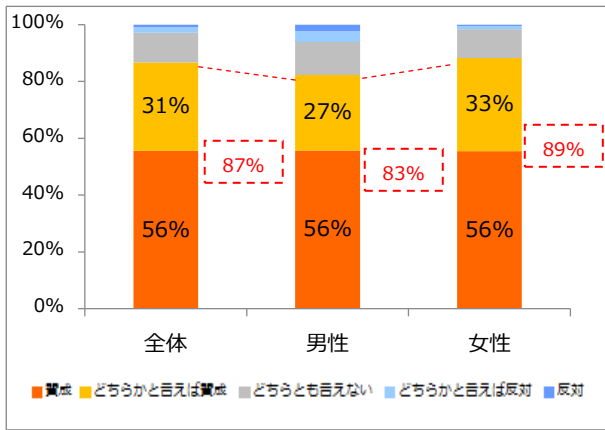
- ◆現在、独身で正社員、契約社員などのフルタイムで就業している女性のうち、結婚後はフルタイム以外の働き方を望んでいるのは31%、出産後では47%となり、フルタイムへの不安が伺える。
- ◆結婚後、出産後にフルタイムの就業を希望していた女性のうち、実際には異なる働き方をしている人が結婚後で14%、出産後で6%おり、時短など就業時間の多様化にも対応できる環境を整備する必要性が伺える。
- ◆現在、フルタイムで働いている女性のうち「役員・管理職」を目指したい女性の比率は独身者で31%、結婚後で45%、出産後で34%程度であり、制度対応の不足、ロールモデルの少なさなどにより、働き続ける上での不安が原因と思われる。

●調査の実施概要

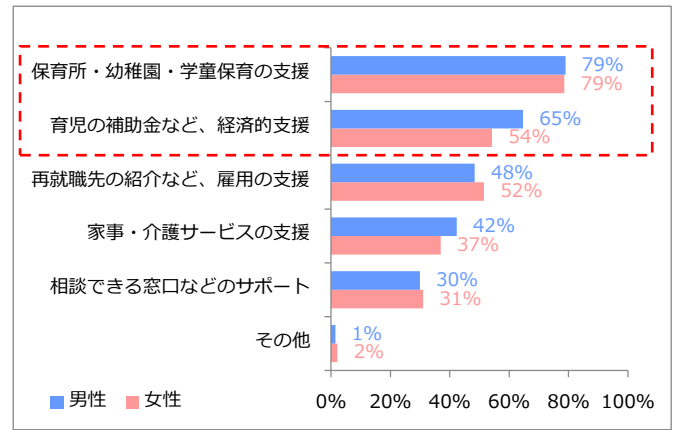
- ① 調査名 : 「女性活躍推進法に関するアンケート調査」
- ② 調査対象 : フルキャストの登録スタッフ103,501人
- ③ 調査手法 : 非公開型インターネットアンケート
- ④ 調査期間 : 2015年8月7日(金)～2014年8月11日(火)
- ⑤ 有効回答者数 : 10～70代男女  
 男性:924人  
 女性:2,447人(独身者:1,206人、結婚後337人、出産後646人、無回答:258人)  
 性別・年齢無回答:274人  
 合計:3,371人

●回答抜粋

<女性活躍推進の賛否>



<行政に求める支援>



本調査結果でも浮き彫りとなっている「女性活躍推進法」に対する認知度と実感値の低さ、一方で制度に対する期待度は高く、しっかりと実態の伴った制度対応を企業が行っていく事が重要と考えられます。

フルキャストは女性が働きやすい環境を整えるべく、新たなサービスを検討することに加えて 2015 年 7 月から発行している顧客企業向けの情報誌で、制度への理解促進にも努めます。

■報道関係の皆様へ

本調査データ内容の掲載にあたりましては、「フルキャスト調べ」と付記のうえご使用ください。また、都道府県別での集計などご希望がございましたら直接広報担当までお問い合わせいただけますよう、お願い申し上げます。

■株式会社フルキャストホールディングスについて

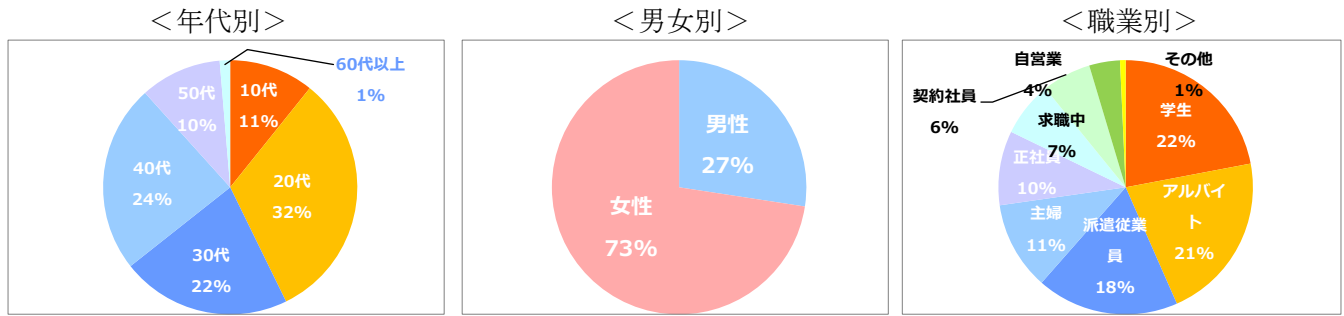
- ・会社名 : 株式会社フルキャストホールディングス <http://www.fullcastholdings.co.jp/>
- ・本社所在地 : 〒141-0031 東京都品川区西五反田 8 - 9 - 5 ポーラ第 3 五反田ビル
- ・設立 : 1990 年 9 月
- ・資本金 : 27 億 8,000 万円
- ・代表者 : 代表取締役社長 CEO 坂巻 一樹
- ・事業内容 : 人材サービス企業等を傘下に持つ純粋持株会社

■本件に関する報道関係者お問い合わせ先

株式会社フルキャストホールディングス 経営企画部 広報担当 : 豊田 (とよだ)、肥沼 (こいぬま)  
 TEL 03-4530-4840 mail : [ktoyoda@fullcast.co.jp](mailto:ktoyoda@fullcast.co.jp)

【アンケート調査 集計結果】

＜回答者の属性＞ (n=3,371)

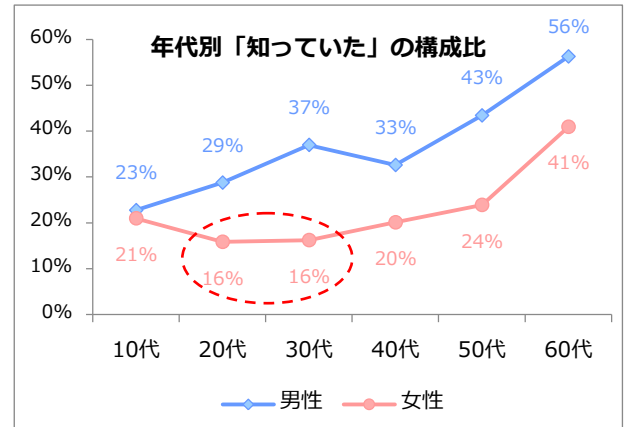
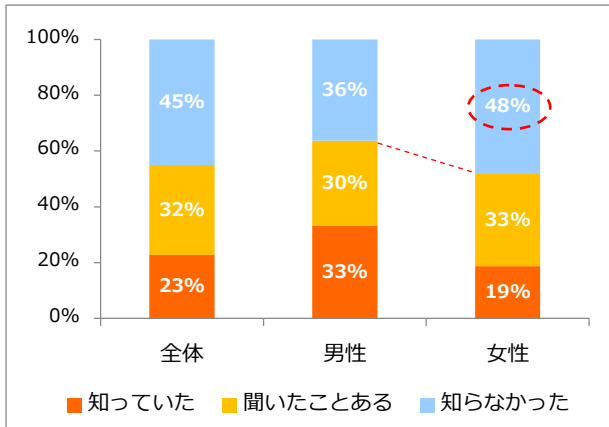


参考：都道府県別の回答者数

都道府県	人数	%	都道府県	人数	%
北海道	128	3.80%	東海	214	6.35%
北海道	128	3.80%	大阪府	277	8.22%
岩手県	1	0.03%	兵庫県	163	4.84%
宮城県	87	2.58%	京都府	101	3.00%
山形県	21	0.62%	滋賀県	55	1.63%
福島県	18	0.53%	奈良県	63	1.87%
東北	127	3.77%	和歌山県	3	0.09%
東京都	414	12.28%	近畿	662	19.64%
神奈川県	357	10.59%	岡山県	76	2.25%
埼玉県	337	10.00%	広島県	30	0.89%
千葉県	231	6.85%	山口県	5	0.15%
茨城県	99	2.94%	中国	111	3.29%
栃木県	63	1.87%	香川県	14	0.42%
群馬県	88	2.61%	徳島県	1	0.03%
山梨県	2	0.06%	愛媛県	1	0.03%
関東	1,591	47.20%	高知県	1	0.03%
新潟県	90	2.67%	四国	17	0.50%
長野県	57	1.69%	福岡県	91	2.70%
信越	147	4.36%	佐賀県	10	0.30%
富山県	3	0.09%	長崎県	2	0.06%
石川県	20	0.59%	熊本県	29	0.86%
福井県	1	0.03%	鹿児島県	12	0.36%
北陸	24	0.71%	大分県	1	0.03%
岐阜県	28	0.83%	宮崎県	1	0.03%
静岡県	83	2.46%	九州	146	4.33%
愛知県	95	2.82%	不明	204	6.05%
三重県	8	0.24%	合計	3,371	100%

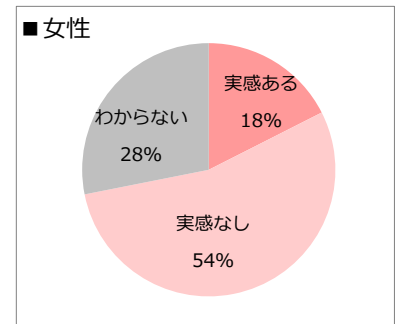
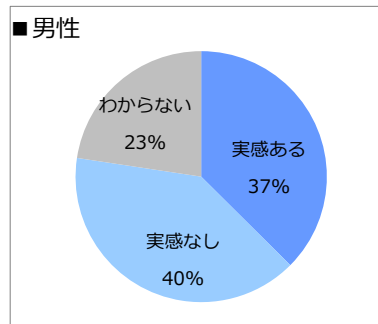
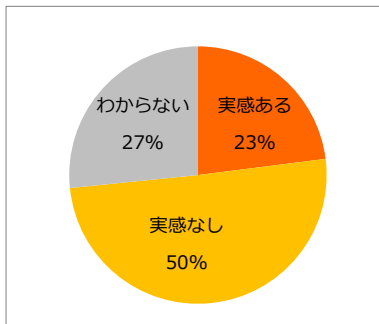
**<女性活躍推進法に関する認知度>**

Q1. 「女性活躍推進法」を知っていましたか？(n=3, 371)



・制度の主役である女性の認知度は男性よりも12%も低く、特にM字カーブの谷となる20代～30代の女性は16%程度しか「知っている」と回答していません。

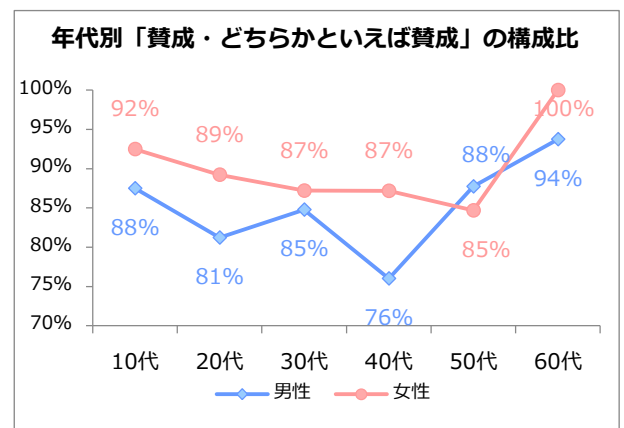
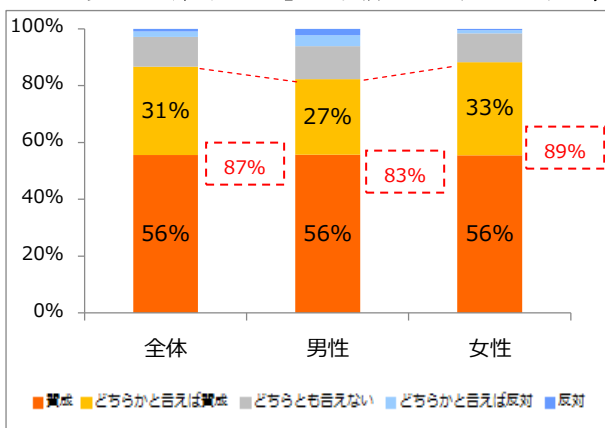
Q2. 身近で「女性の活躍推進」が進んでいると実感されたことがありますか？(n=3, 371)



・「実感なし」との回答は、女性は54%でした。雇用主となる企業が体制を整えるとともに、企業、行政ともに周知を工夫していく必要があるようです。

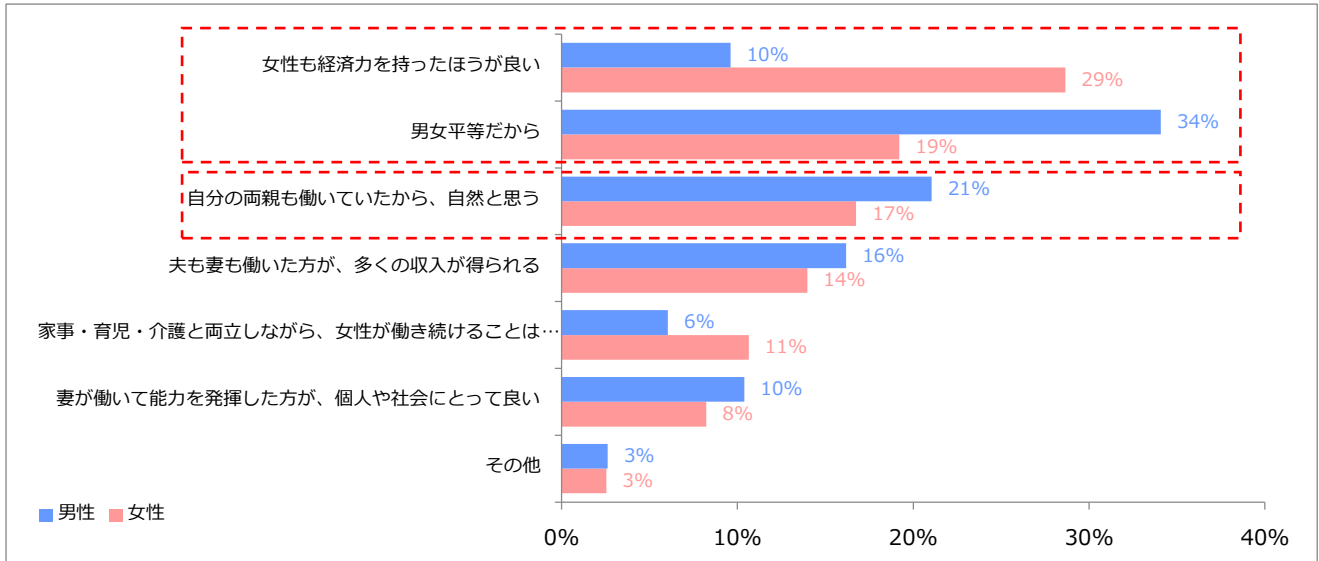
**<女性活躍推進法に対する期待度>**

Q3. 「女性活躍推進法」に賛成しますか？(n=3, 371)



・制度概要を説明した上で「賛成」「どちらかと言えば賛成」と回答した人が87%であり、まずはしっかりと制度を理解してもらうことが重要のようです。

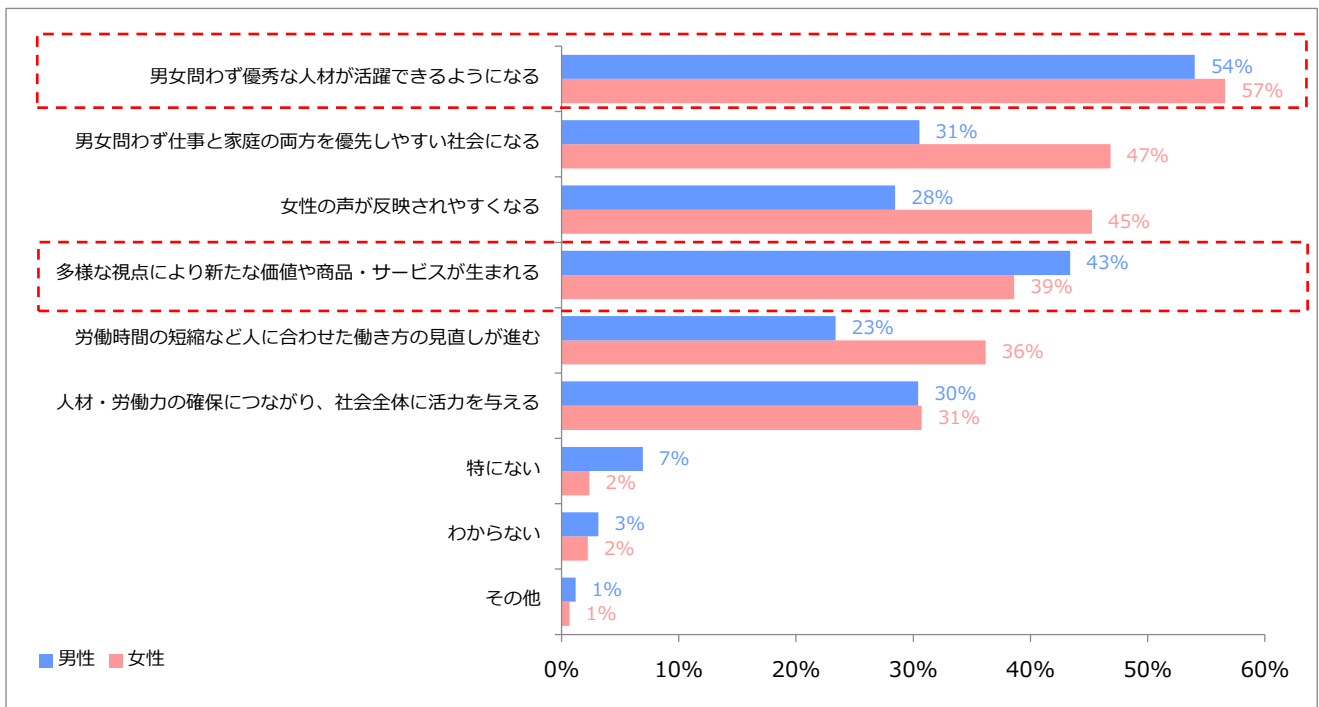
Q4. 賛成する理由をお聞かせください (n=2, 921) ※Q3 で「賛成」「どちらかという賛成」と答えた方のみ回答



- ・女性 1 位は「経済力を持った方が良い」(29%)、男性 1 位は「男女平等だから」(34%) であり、男女の理由には相違があるようです。一方で男女共通で上位だったのは「両親も働いていたから自然だと思う」であり、家庭環境が働く意識に影響を与えていることが推測されます。

**(制度への期待)**

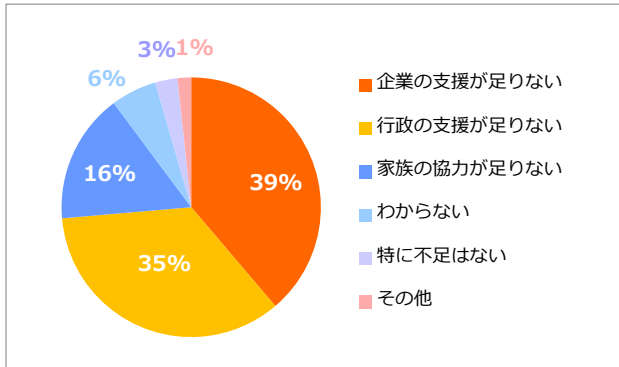
Q5. 「女性活躍推進法」に期待する事がありますか？ (n=3, 371)



- ・男女ともに上位だったのは「男女問わず優秀な人材が活躍できるようになる」「多様な視点により新たな価値や商品・サービスが生まれる」であり、女性の能力を最大限に発揮できることに期待が高いようです。
- ・女性からは特に「仕事と家庭を両立しやすい社会になる」、「女性の声が反映されやすくなる」など、仕事をしていく上での環境整備に期待しているという声が多く聞かれました。

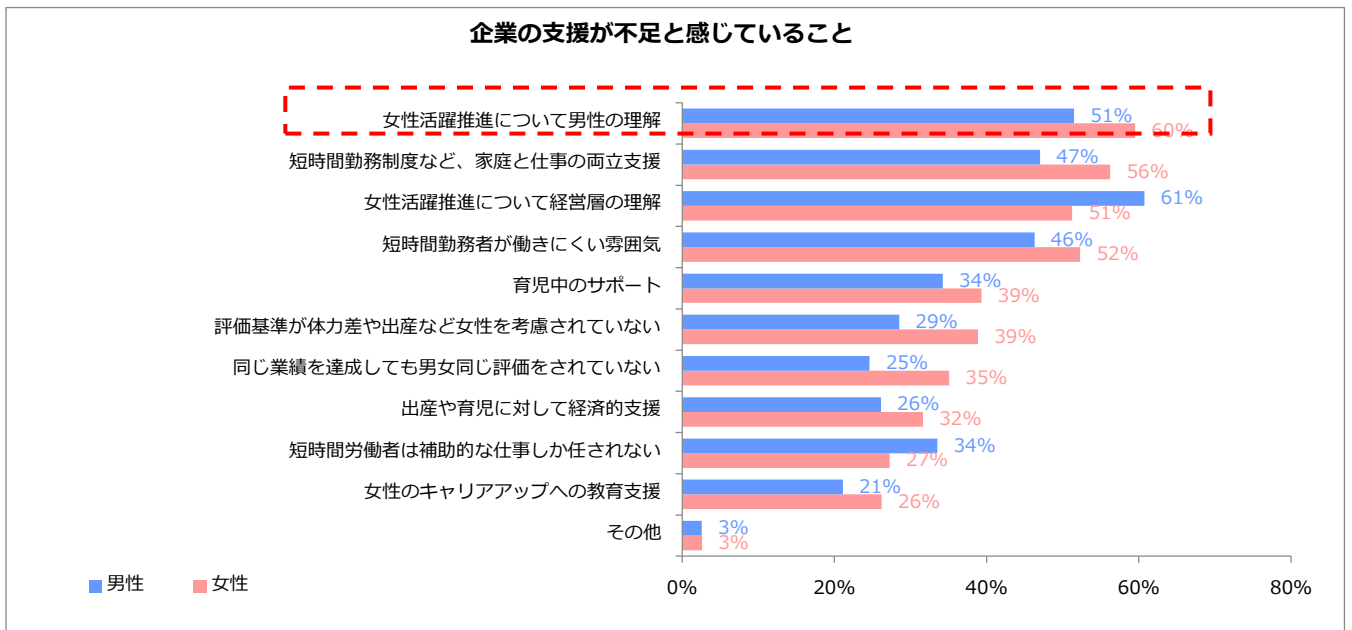
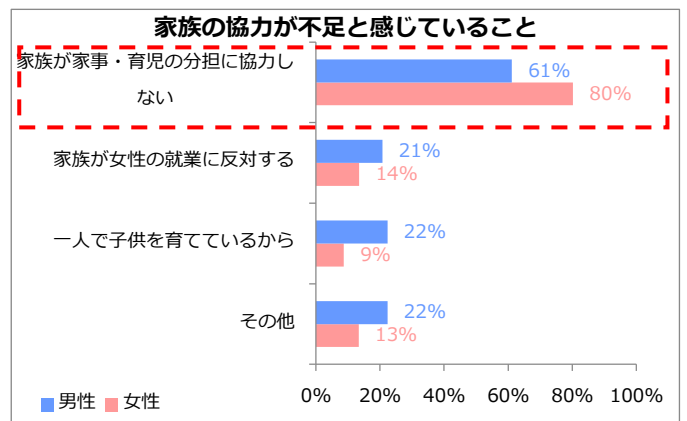
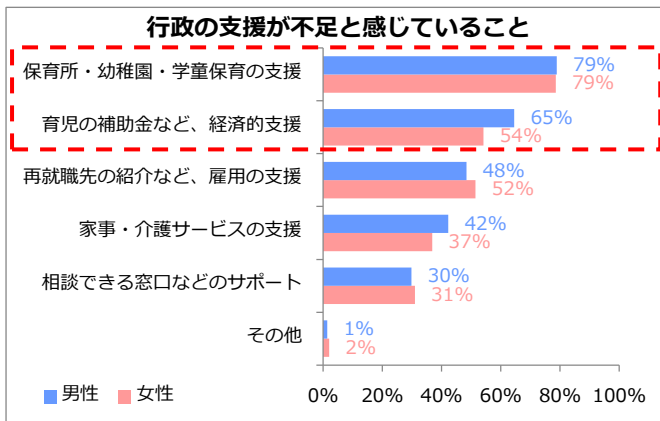
(不足と感じていること)

Q6. 「女性の活躍推進」に、不足していると感じることをお聞かせください (n=3, 371)



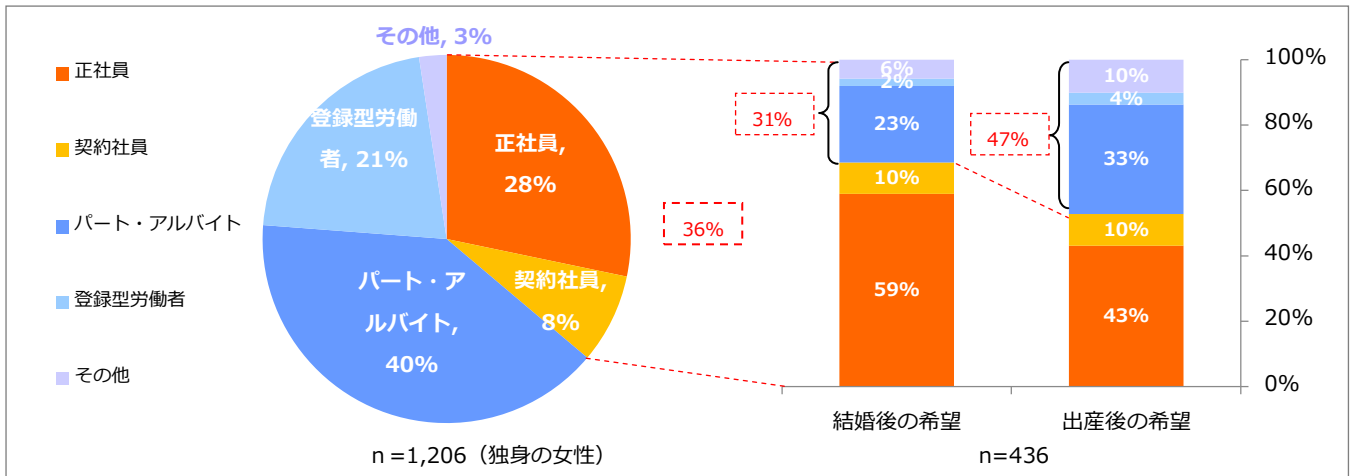
・「企業の支援」(39%)、「行政の支援」(35%)に不足を感じている人が多く、実際の声を聞きながら実感を持てる制度にしていく必要があるようです。

Q7～9. 「行政の支援」、「企業の支援」、「家族の支援」について具体的に不足と感じていることをお聞かせください (n=3, 371)



<女性の就業形態>

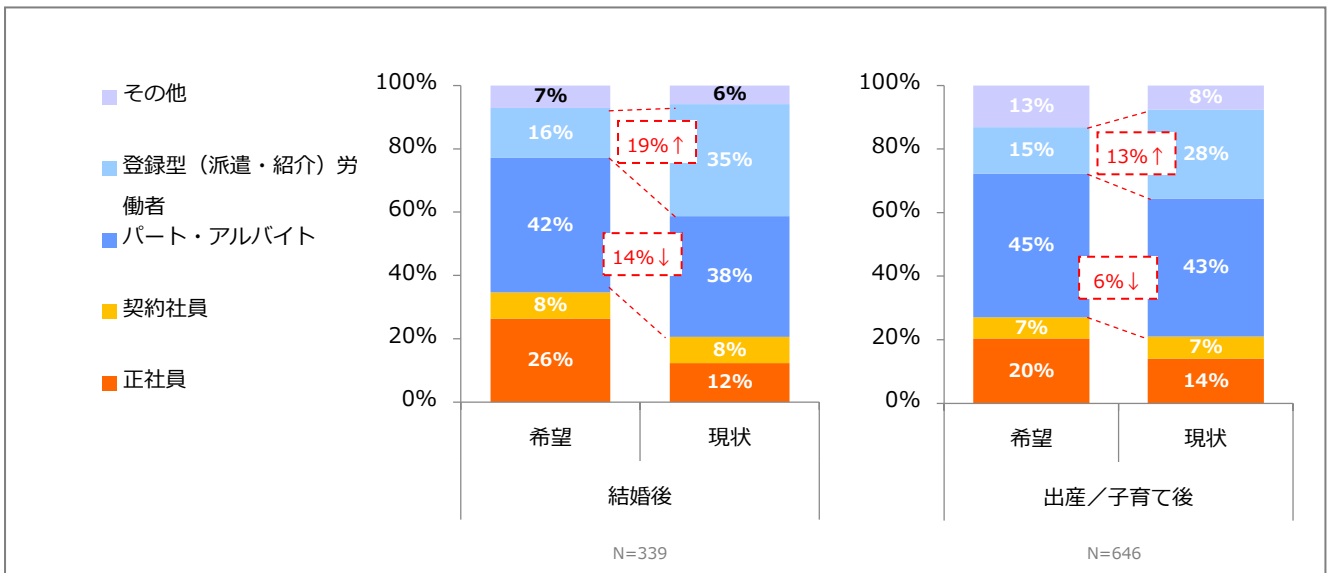
Q10. 現状独身者の就業状態と今後の希望は？ (n=1,206) ※独身女性のみ回答



- ・ 現在独身の女性で正社員、契約社員などフルタイムで就業している人が全体の 36%でした。
- ・ フルタイムで就業していた女性のうち、結婚後や出産後は時間に自由がきくフルタイム以外の働き方を希望していたのが、結婚後で 31%、出産後で 47%でした。
- ・ 企業や行政がフルタイムではない働き方の環境に合わせて、パート・アルバイトの環境も整えていく必要があるようです。

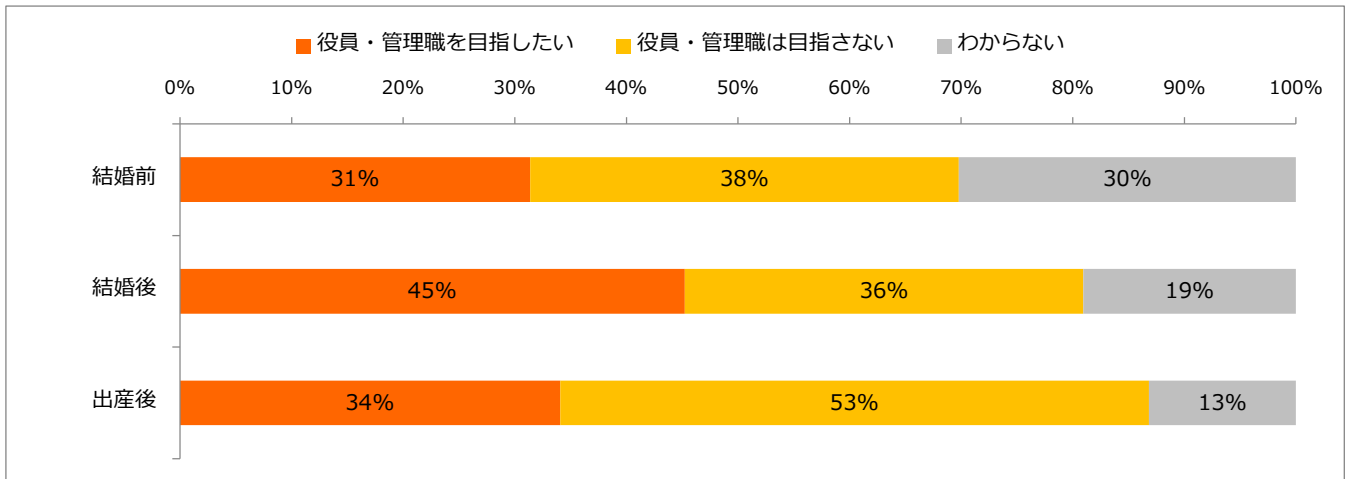
Q11. 結婚後、出産／子育て後の人の就業に関する希望と現状は？ (結婚後 n=339、出産／子育て後 n=646)

※既婚女性のみ回答



- ・ 現状が結婚後および出産／子育て後の人に希望と現状の就業状況を確認したところ、特に社員や契約社員などのフルタイムにおいて、希望よりも現状が下回る結果となりました。結婚後で 14%、出産／子育て後で 6%の差があります。
- ・ 一方、登録型 (派遣・紹介) 労働者は、希望よりも現状が上回りました。結婚後で 19%、出産／子育て後で 13%の差があり、フルタイムやパート・アルバイトを希望している人の受け皿の役割を果たしているようです。

Q12. 役員・管理職を目指したいですか？（独身者 n=341, 結婚後 n=42, 出産後 n=91）※女性のみ回答



- ・現在、正社員、契約社員の女性のうち、役員や管理職を目指したい人は、独身者で 31%、結婚後で 45%、出産後は 34%でした。
- ・役員や管理職として働き続けるロールモデルの少なさや環境整備の不足が原因と思われます。